



館山市ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化に起因する猛暑や局地的豪雨、そして大型化する台風など、私たちは身近なところで気候変動を目の当たりにするようになり、館山市においても、激甚災害に指定された令和元年房総半島台風によって大きな被害を受けるなど、安全安心な生活を脅かす状況が生じています。

このような気候変動の抑制に向け、2015年に合意されたパリ協定をはじめ、世界各国で脱炭素社会の実現に向けた動きが活発化しています。こうした中、令和2年10月に内閣総理大臣が2050年に脱炭素社会の実現を目指すことを宣言し、また千葉県でも令和3年2月に二酸化炭素排出実質ゼロ宣言をするなど、国や県を挙げて取り組む意思が示されました。

館山市においても、豊かな自然環境を未来に引き継ぎ、暮らしと社会を持続可能なものとしていくため、2050年を目途に二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を実現するための取り組みを、市民や事業者のみなさまと共に推進していくことをここに宣言します。

令和3年8月30日

館山市長

金丸謙一